

災害用 緊急トイレセット

トイレもライフラインの一つです

避難所・事業所向け

災害時・非常時に上下水道が不全になっても、便器が壊れていなければ、安心・衛生的なトイレが確保できるセットです。便器に便袋を被せて使用。使用後は便袋の口をしっかりと結んで可燃ゴミとして処理できます。



▲洋式便器に便袋をセット



▲「日本トイレ大賞 防災担当大臣賞」受賞メーカーの製品です。



▲便袋



▲ご家庭用や小規模の施設用には15枚入りをどうぞ



使い方は動画をご覧ください

詳しくはお近くの
トイレ診断士まで

トイレ診断士
芸人

第10回

佐藤満春のトイレな話 シーズン2

I LOVE TOILET! I LOVE TOILET! I LOVE TOILET!

「11月はトイレ月間」

11月はトイレ月間だと勝手に考えています。

勝手に…とは言いつつも11月10日は「トイレの日」であるし、11月19日は「世界トイレの日」ということで、トイレにまつわる記念日が2回もある11月はトイレ好きにとっては非常に特別な月になります。

4年ほど前から「トイレ」のバンドを結成している僕は11月10日トイレの日に必ずワンマンライブを開催しております。アメニティの山戸社長をはじめ、トイレ診断士の皆さんにも多くご来場いただいておりますが、トイレにまつわる曲のみで2時間半の単独公演です。

今年の11月は、11月17日土曜日に「トイレフェス」と題して初の昼夜2公演に挑戦します。

なぜ僕はここまでトイレのライブにこだわるのかというと、トイレはいまだにネガティブな印象を持たれてしまうところがあるので、「トイレ好き」の「芸人」で「脚本家」である僕は、トイレとエンタメを融合させる使命があるのだと勝手に思っているわけです。

毎年、いろんな挑戦をしておりますが、真面目に、真剣に、トイレを楽しく感じる場所にしようと思っております。トイレ診断士の皆さん、アメニティネットワークの皆さん、そこに関わる

佐藤 満春 (さと・みつはる)

お笑いコンビどきどきキャンプの片割れ。趣味のトイレ好きが広がりをみせ、2011年11月電子書籍「佐藤満春のトイレ公論」を発表。自らもトイレ掃除に参加するなど自他共に認めるトイレ好きである。名誉トイレ診断士



皆さん、僕も想いは同じように活動しております。毎日使う「トイレ」を明るく楽しいものにできるよう「僕にしかできない」トイレの向き合い方を今後も試行錯誤していこうと思います。



▲サトミツ&ザトイレッス

あなたの町のアメニティネットワーク

アメニティ本部フリーダイヤル 0120-57-1110

トイレ
歳時記
11月

11月は「トイレ月間」

11月10日 トイレの日。11 (いい) 10 (トイレ) から。
11月19日 世界トイレの日。世界トイレサミットが開催された日を記念し、国連で制定された。
第34回全国トイレシンポジウム開催。
11月20～22日 トイレ産業展2018

編集
後記

特集でも触れましたが、今年は災害が本当に多い年でしたね。個人的に「今年の漢字」は「災」になるのではないかと考えています。調べてみると2004年の今年の漢字も「災」だったんですね。この年はイラクでの人質殺害、三原原発の事故、自動車のリコール隠しなどの「人災」が多かったようです。今年は地震、豪雨などの天災。来年は「災」い転じて「福」が今年の漢字に選ばれるような年になりますように。



災害時、トイレはどうなる？

今年は、平成30年豪雪、島根県西部地震、平成30年7月豪雨、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など、自然災害の年とも言える様相を見せています。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。今回のかわや版では、避難所や仮設のトイレではなく、家屋や店舗、職場の既設のトイレは災害時にどのようなになってしまうのか、どうすれば使えるのか確認したいと思います。

大切なのはやはり「備え」

地震、台風、竜巻、雷…様々な災害がありますが、これらの災害により「上水道」「下水道」「電気」のどれか一つでも止まってしまうと既設のトイレは使えなくなる可能性があります。

上水道に関しては当然、水が出ないので上水道からトイレに水を流すことはできません。その場合は浴槽などに溜めてある水をバケツで汲み、直接便器に流します。



▲断水時にはバケツで水を流す。(TOTOホームページより)

内陸部でも起こる液状化現象

東日本大震災では、震源から遠く離れた沿岸の埋め立て地域で液状化現象が起これり、下水管が破損し、トイレが使えなくなったこと

がニュースになりました。これまで沿岸部や埋め立て地域で起こるものと認識されていた液状化現象が、北海道胆振東部地震では内陸部でも起こりました。これは、沢が流れる谷地の両側の山を切り出して埋める「谷埋め盛り土」という手法で造成された土地のためです。この「谷埋め盛り土」で造成された地域は全国的に見られますので、内陸部だからといって液状化がないと安心はできないのです。液状化やそれによる地滑りが起こると、水道管や下水管の破損により断水が起きたり、下水が流せなくなる恐れがあります。下水道が使えない場合はトイレに水が流せませんので、非常用携帯トイレなどの備えが必要になります。



▲北海道胆振東部地震発災から10日後に撮影。液状化の影響で家が傾いたり、マンホールや土管がむき出しになってしまっている。写真提供 総合サービス株式会社様

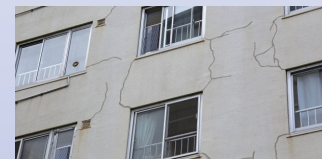


▲非常用トイレ

停電する前にチェックを

停電とトイレは関係がなさそうですが、マンションなど集合住宅などではポンプで高架水槽に水をくみ上げている場合もあります。その場合には、停電時には断水してしまいます。

また、近年ではリモコンボタンで洗浄するトイレが主流になってきています。停電すればリモコン機能は使えなくなります。手動洗浄レバーがある機種もありますし、カバーを外すなど、特殊な操作が必要な機種もあります。お使いの便器の停電時の水の流し方を一度チェックしておくとい良いでしょう。



断水復旧後に水を流すときは

断水復旧後、初めて水を流すときは、水道管に入り込んだ水や砂、水道管内部に付着している錆などが流れてくるため蛇口やトイレなどの器具に不具合が起こることがあります。断水後初めて水を流すときは、屋外の単水栓や、無い場合は室内の単水栓やツールハンドル水栓より、水が透明になるまで吐出します。その後、トイレの水を流すようにしましょう。

▼単水栓



▲ツールハンドル水栓

2ページに続く →

特集 災害時、トイレはどうなる？

上下水道の破損、非常用携帯トイレや、停電について確認しました。それらトラブルへの対応策を以下チャートにまとめました。ぜひお役立てください。

トラブル対策チャート



北海道胆振東部地震 現場のトイレ診断士の報告

ノースアメニティ 阿部満

弊社は北海道の苫小牧市にあります。事務所周辺での被害はなかったのですが、お客様で被災されたところも多くありました。直下型の縦ゆれだったためか、浄化槽の破損も多く見られました。マンションでは断水してしまったために、停電中でも店を開けたコンビニにはトイレを待つ長蛇の列ができていました。また、SNSでは「断水する」「余震が来る」などの根拠のないうわさもありました。これは、備えをすると

いう良い面もありましたが、判断が難しいところでした。今回実際に被災して感じたことは、体験しなければ難しいことですが、普段から災害に対する心構えをしなければならぬということです。備蓄もそうですが、災害時にいかに行動しなければいけないのか、災害は来るという前提で自分の立ち位置を考えなければいけないと感じました。



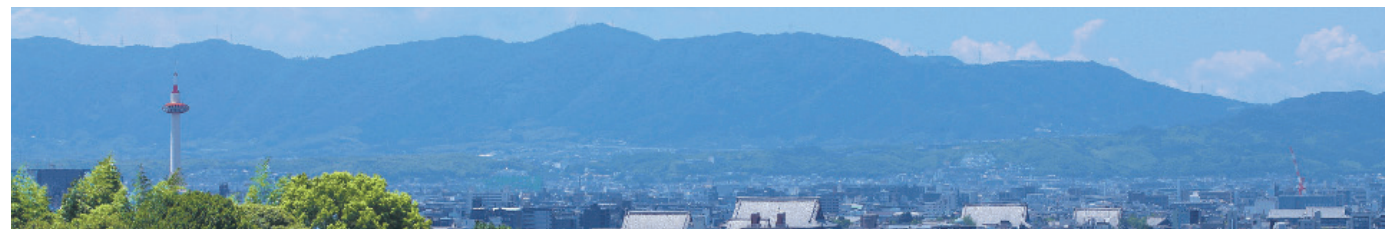
清水焼の「みる・かう・つくる・たべる」を通して伝統工芸を今に伝える

株式会社 朝日堂 様

● 創立：明治3年
● 住所：京都市東山区清水1丁目280
● URL：https://www.asahido.co.jp

お客様訪問

No.47



▲今年7月にオープンした音羽茶房から眺める京都の絶景

今回のお客様訪問は、京都で清水焼の専門店や飲食店を展開されている朝日堂様に訪問して、専務の浅井正亮様にお話を伺いました。



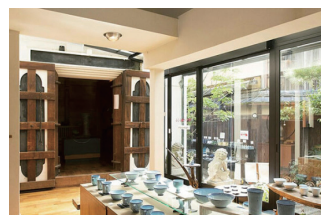
▲専務の浅井正亮様

■朝日堂様の特徴を教えてくださいませんか。

朝日堂は、京都の清水寺の御門前で、清水焼を販売するお店を明治3年からさせていただいております。近年では、清水焼の器でお料理やお茶を召し上がっていただけるレストランやカフェ、体験工房や利き酒処など、清水焼の「みる・かう・つくる・たべる」を楽しんでいただいております。今年の7月には京都を一望する絶景でもてなしする「音羽茶寮」もオープンいたしました。

■利用される方に対して気を付けていることはどのようなことでしょうか？

他の地方から観光でお越しいただく方が多くいらっしゃいますので、京都らしいしつらえ



▲アートサロンくら

を意識し、癒しの空間で良い時間を過ごしていただけるように心がけています。

トイレに関して言えば、特にここ数年は外国人のお客様が増えて、トイレの使い方でお困りになることがあったり、間違ったトイレの使い方をされてしまったりすることありました。おむつやタオルを便器に流されてしまったりとかですね…。トイレの使い方の啓発ポスターなどを貼るなどの対策をして、利用される皆様が気持ちよく使っていただけるようにしています。

■アメニティを導入したきっかけを教えてくださいませんか？

6年ほど前に、もともとお付き合いのあった光の蔵島社長にご紹介していただきトイレのメンテナンスをお願いするようになりました。それまでも当方のスタッフでトイレをふきあげたりゴミを拾ったりするくらいはしていましたが、細かいところまでは掃除の仕方もわかりませんでした。知識も技術もないのです。それに、接客など他の業務が忙しくてトイレにまで手が回らないというのが正直なところでした。

■アメニティのトイレメンテナンスを導入していかがでしょうか？

月に1回の定期巡回での点検やフォローアップ清掃をしていただいていますし、消臭剤も設置していただいて、以前と比べてにおいなくなりました。

自分たちの日常の清掃では手の届かない細かいところをフォローしていただいているので見た目もきれいです。大容量のサニタリーボックスも置くようになって、トイレの床にものを捨てられてしまうことも減りました。スタッフからの評判もいいですよ。



▲店内トイレにはタッチフリーサニタリーボックスを設置

先ほどのトイレの使い方の啓発ポスターも、光の佐野さんから「京都市が作ったものがダウンロードできる」ということを教えていただいて、プリントアウトして貼るようにしたんです。そういった私どもの気付かないことを提案していただけますし、毎回細かいところまでチェックして報告していただけるのでトイレのことは安心してお



▲音羽茶房

任せしています。おかげさまで国内外からいらっしゃるお客様に気持ちよくトイレを使っていると思います。

■それでは最後に担当者一言をお願いします。

トイレ周りのことは十分すぎるほどよくしてもらって満足しています。新しい提案もしていただいていますし、トイレのことはすべて光さんにお任せしています。これからも末永くお付き合いをお願いしていきたいと思っています。



▲茶寮器楽

☆ 私が担当しています! ☆



SHOP

株式会社 光
佐野貴之

(さのたかゆき) さん

アネット ID : 20-1702-0335

平素は、ご愛顧有り難うございます。朝日堂様とは、毎月1回のトイレリピートメンテナンスと毎週1回レンタルマットをご利用頂き、トイレ空間には毎週入れ替えて頂いております。日々、国内外からのお客様や修学旅行生等、不特定多数の方々からトイレをご利用されています。朝日堂様には、尿石防止剤、消臭剤、タッチセンサー式サニタリーボックス等をご利用頂き、来訪者に快適なトイレ空間を提供できるようメンテナンスさせて頂いております。毎週の訪問時、トイレやマット、販売商品などのご相談を従業員の方から受けたり、私からご提案をしたり、もっともっと頼りにされ、お役に立てるよう日々精進して参ります。今後もトイレメンテナンスはもちろん快適な空間作りができるよう頑張りたいと思います。末永くよろしくお願い致します。